

吸音・遮音材料の評価と予測



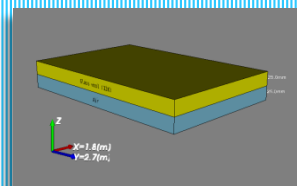
マスコットキャラクター テリン®



残響室



結合残響室



積層材料のシミュレーション

日時 平成30年7月24日(火) 13:00~16:30

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京レポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]
都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料 1,700円

～吸音・遮音材料の適切な評価・効率的な予測のために～

騒音対策に多く使われる吸音・遮音材料の効果を得るには、適切な評価が必要です。また、材料の効率的な開発にはシミュレーションによる特性予測が有効です。都産技研では、依頼試験・機器利用で自動車・機器・建材等の吸音・遮音材料の評価を行っている他、「音響材料特性予測ソフトウェア (STRATI-ARTZ)」で効率的な材料開発を支援しています。

本セミナーでは、基礎知識として吸音・遮音の違いと代表的な材料、材料の適切な評価方法を解説し、STRATI-ARTZ を活用した材料の特性予測方法を紹介します。

STRATI-ARTZ による吸音・遮音性能の予測は、材料の物性値と材料内の音の伝搬モデルを適切に設定することが非常に重要です。ソフトウェアの開発者が予測に必要な材料モデルを解説し、実際の適用事例を示しながら予測の留意点を紹介します。

講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
13:00~14:30	【講義】 吸音・遮音材料の評価 吸音・遮音の違いと代表的な材料、材料の適切な評価方法を解説し、材料の特性予測方法を紹介します。	東京都立産業技術研究センター 西沢啓子 光音技術グループ副主任研究員 吸音・遮音材料の開発支援・研究に従事。
14:30~16:30	【講義】 吸音・遮音材料の特性予測 音響材料特性予測ソフトウェア (STRATI-ARTZ) に必要な材料モデルを解説し、特性予測ソフトウェアの事例と予測の留意点を紹介します。	日本音響エンジニアリング株式会社 中川博氏 ソリューション事業部副部長 音響材料計測システムの開発およびコンサルティングに従事。 日本音響学会、日本自動車技術会各会員